



第4章 資料編

第4章 資料編

1.住民意識(アンケート調査結果)

①調査目的

令和7年度から8年間(令和14年度まで)を計画期間とする「芦北町総合計画(第三次)」を策定するにあたり、本町の現状に関する町民の意識や将来の意向等を

把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に調査を実施しました。

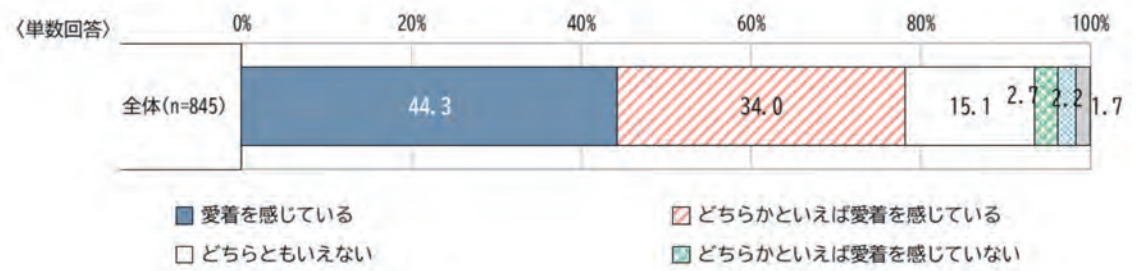
②調査概要

項 目	概 要
調査時期	令和5年12月
調査対象者	町内在住の18歳以上の方より無作為抽出
調査方法	①郵送配布・郵送回収 ②郵送配布・インターネット回答
配布数	2,000件
有効回収数・有効回答率※9	合計 845件(42.3%)
項 目	(内訳) 郵送回収 737件(36.9%)
項 目	インターネット回答 108件(5.4%)

③結果概要

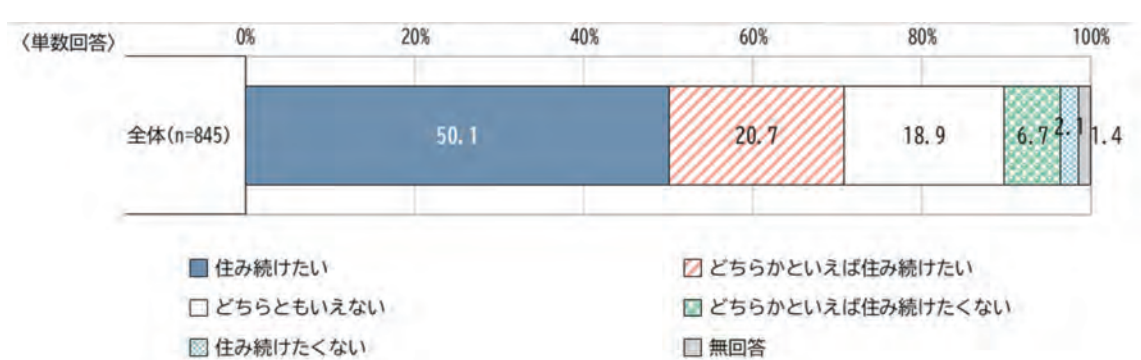
【まちへの愛着度】

「愛着を感じている」と「どちらかというとな愛着を感じている」の合計は78.3%



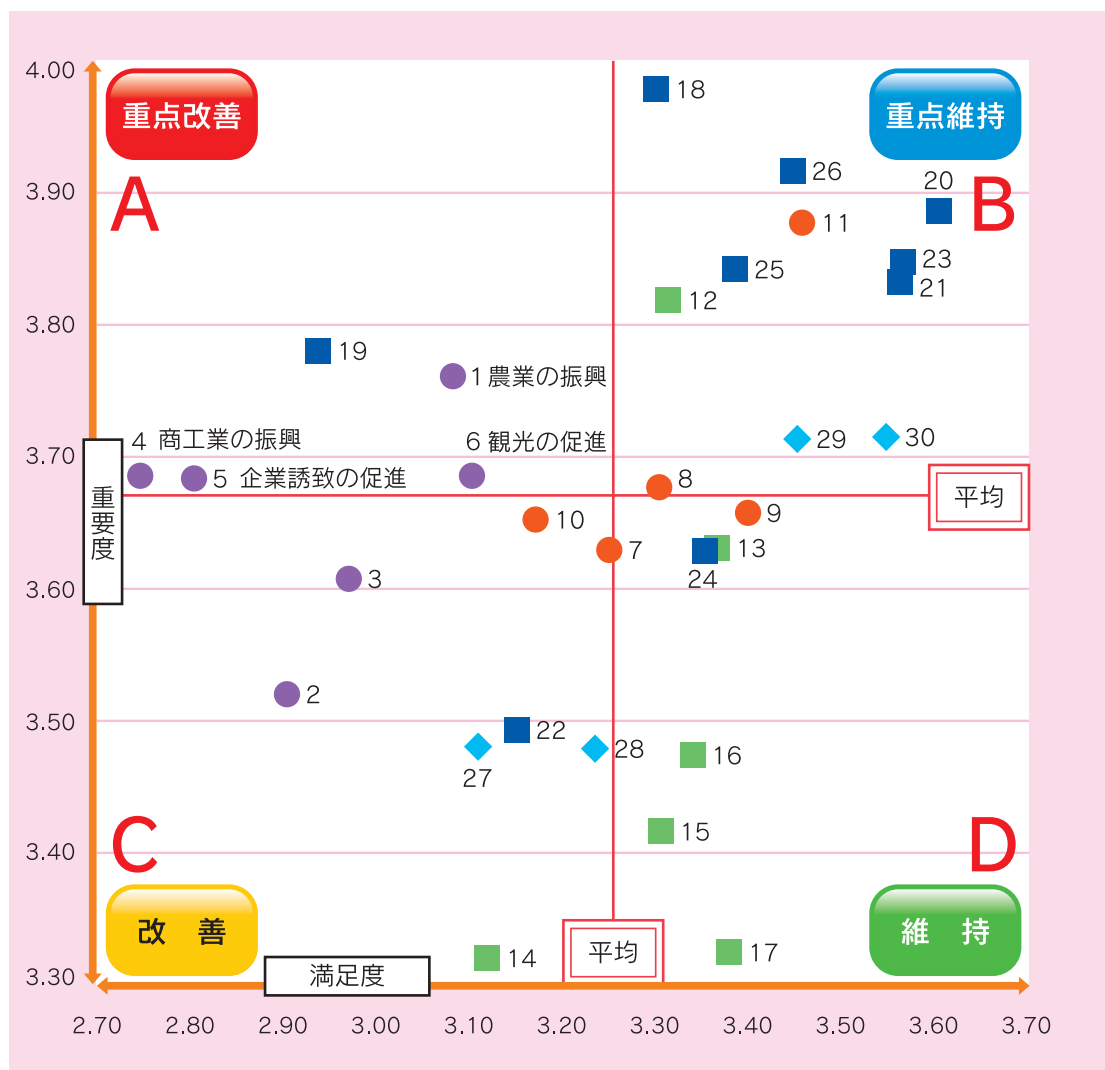
【定住意向】

「住み続けたい」と「どちらかというとな住み続けたい」の合計は70.8%



※9 宛先不明返戻分を除いて算出

【図表 各施策の満足度×重要度のマトリックス図】



1 地域活力と雇用を生み出す産業づくり

- 1 ● 農業の振興
- 2 ● 林業の振興
- 3 ● 漁業の振興
- 4 ● 商工業の振興
- 5 ● 企業誘致の促進
- 6 ● 観光の促進

2 地域で守り育てるまちづくり

- 7 ● 福祉ボランティア活動への支援
- 8 ● 高齢者支援の充実
- 9 ● 健康づくり活動の充実
- 10 ● 障がい者支援の充実
- 11 ● 子育て支援の充実

3 郷土の未来を育む人づくり

- 12 ■ 学校教育の充実
- 13 ■ 生涯学習の支援
- 14 ■ 男女共同参画の促進
- 15 ■ スポーツの振興
- 16 ■ 歴史・文化の継承と創造
- 17 ■ 国際交流の推進

4 暮らしを支える基盤づくり

- 18 ■ 道路の充実
- 19 ■ 交通網の充実
- 20 ■ 上水道の充実
- 21 ■ 下水道の充実
- 22 ■ 住宅施策の推進
- 23 ■ 環境衛生の充実
- 24 ■ 環境施策の充実
- 25 ■ 防犯・交通安全の充実
- 26 ■ 消防・防災の充実

5 住民と行政の協働のまちづくり

- 27 ◆ 地域づくりのリーダー育成
- 28 ◆ まちづくり活動への支援
- 29 ◆ 住民サービスの向上
- 30 ◆ 行政情報の提供

【領域の説明】

- A領域／ 重要度が高く、満足度が低い（重点改善）
- B領域／ 重要度、満足度ともに高い（重点維持）
- C領域／ 重要度、満足度ともに低い（改善）
- D領域／ 重要度が低く、満足度が高い（維持）

2. 芦北町総合計画審議会委員名簿

	所 属	氏 名
会 長	芦北町議会 議長	宮内 道則
委 員	芦北町区長会 会長	江島 茂松
委 員	熊本高等専門学校 名誉教授	田浦 昌純
委 員	芦北町議会 総務厚生常任委員長	林田 耀宏
委 員	芦北町議会 建設経済文教常任委員長	草野 安道
委 員	あしきた農業協同 代表理事組合長	白坂 主税
委 員	水俣芦北森林組合 代表理事組合長	桑畑 達美
委 員	芦北町漁業協同組合 代表理事組合長	山元 光晴
委 員	芦北町商工会 会長	平江 大八
委 員	芦北町総務課長	松本 俊造
委 員	芦北町建設課長	鎌倉 博之
委 員	芦北町福祉課長	池田 康浩

順不同、敬称略

3. 芦北町総合計画策定検討委員会委員名簿

	課 名	職 名	氏 名
委員長	企画財政課	課長補佐	竹下 淳也
委 員	総 務 課	課長補佐	鳥居 佳史
委 員	税 務 課	課長補佐	荒川 郁郎
委 員	住民生活課	課長補佐	田中 英之
委 員	健康増進課	課長補佐	竹下 美保
委 員	福 祉 課	課長補佐	富永 光輝
委 員	商工観光課	課長補佐	蓑田 慎司
委 員	農林水産課	課長補佐	福田 鉄也
委 員	建 設 課	課長補佐	才保 親哉
委 員	上下水道課	課長補佐	岩間 賢二
委 員	教 育 課	課長補佐	早稲田孝也
委 員	スポーツ・文化振興課	課長補佐	原田 徹
委 員	会 計 室	会計管理者兼会計室長	溝俣 圭一
委 員	議会事務局	次 長	鎌田富士夫

順不同、敬称略

芦北町総合計画（第三次）基本構想・前期基本計画

発行日 令和 7 年 3 月

発 行 熊本県芦北町

〒869-5498

熊本県葦北郡芦北町大字芦北 2015

企画財政課

TEL 0966-83-9648

